

# 「振り込め詐欺（恐喝）」の被害防止

新たな手口による被害も発生！ 注意しましょう！！

## 被害の特徴

突然の電話に驚いて相手を「身内」とすっかり信じたり、「還付金が入る。」という言葉で信用したり、中には、銀行員から「振り込め詐欺ではないですか。」と声を掛けられても「詐欺ではない。」と思い込み、別の銀行で振り込んでしまうケースもあります。



安全・安心の



地域づくり

## 各手口の特徴

### 「オレオレ詐欺」

- 息子等を名乗り、「携帯電話が壊れ、電話番号が変わった。」などと言って、新しい電話番号を教え、その番号に電話を掛けるように言うてくる。
- 振り込みに行って、銀行員等から振り込み理由を尋ねられた場合は、「親戚に振り込む。」などと答えるよう指示してくる。

### 「還付金等詐欺」

- 最寄りのスーパーなど銀行員等がいらないATM機へ行くように言うてくる。
- ATM機のあるところに着いたら、携帯電話で電話をかけるように言うてくる。



### 「架空請求詐欺」

- 「料金が未納になっている」と電話をかけてくる。
- 「3千円が未納で訴訟になっている。訴訟を取り消すため、未納料金を含めて50万3千円払ってもらおうが、未納分を除いた50万円は後で返金する。」などとウソを言って、振り込みをするように言うてくる。

## 新たな手口の例

### ①バイク便業者を装う

バイク便業者を装う者が、被害者宅に現金を受け取りに行く。

### ②警察官、銀行協会職員を名乗る

警察官や銀行協会職員等を名乗って被害者宅を訪れ、キャッシュカードを預かった上暗証番号を聞き出し、ATM機から現金を引き出す。



## 被害防止のために

- 電話があったときは、家族、知人、警察などに必ず確認や相談をする。
- すぐに振り込まない。キャッシュカードを他人に預けない。
- ATM機を操作してお金が戻ってくる（振り込まれる）ことはないので、相手から言われるままATM機を操作しない。
- 融資話で、先に保証金等を振り込むように言われても振り込まない。

## ★高島市内の交通事故発生状況

### ●発生状況（累計）

（平成20年12月末現在）

	今年	昨年 (同時期)	増減
人身事故発生件数	284件	274件	10件
死者数	4人	5人	▲1人
傷者数	373人	396人	▲23人
県内の交通事故死者数	79人	93人	▲14人

### ●交通事故の特徴

事故の形態	発生場所
追突 74件 (26.1%)	マキノ 41
出合頭 90件 (31.7%)	今津 66
	朽木 12
高齢者 (65歳以上)	安曇川 61
	高島 32
	新旭 72
	100件 (35.2%)



## 携帯電話の フィルタリング

進級進学をきっかけに、子どもに携帯電話を持たせる予定のご家庭もあるかと思えます。携帯電話は通話だけでなく、インターネットにアクセスできるものがほとんどです。そのため、出会い系サイトやアダルトサイトにつながってしまったことによる不当請求の相談は後を絶ちません。中には、サイト業者に言われるままに、お金を振り込んでしまうケースも見られます。



インターネット上の有害情報から子どもを守るための対策として、携帯電話各社が提供しているフィルタリングサービスを利用する方法があります。これは有害サイトへのアクセスを制限するサービスです。購入前に、家族で携帯電話の使用法について話し合い、家庭内でルールを決めておきましょう。

また、携帯電話契約の料金プランには様々なものがあります。それを知らずに安易に契約して、高額なパケット通信料の請求がきたという相談もあります。どういったサービスを使うのかを考えた上で、料金プランを選ぶことが大切です。

☎市民課 市民相談室  
☎(25)81-2110

## 119番 消防です+

### 火災減少、救急増加

平成20年の火災・救急・救助件数

火災20件 救急2,351件 救助46件

火災発生件数は前年と比べて20件の減少でした。一方、救急出動は105件の増加で、市民24人に1人が救急搬送されたこととなります。引き続き救急車の適正利用にご協力をお願いします。

救助出動は2件の増加で、ほぼ横ばいの状況でした。

### 消防マーク「消防章」は何の形？



消防の象徴として消防職員の右胸や帽子、また消防車の車体にもついているマークがあります。

これは、どんな意味があるか、皆さんご存知ですか？

「消防章」の図案は雪の結晶の拡大図を基礎として、これに日章を中心に水管、管さうおよび筒先から放出する水柱を配置して図案化したものです。雪の結晶は、水、団結および純潔を意味し、消防職員の性状を表しています。水管、管さうおよび水柱は、火災にとどめを刺す武器であって、消防の任務を完遂する機械と水をあらわし、日章は、もちろん消防のあり方、すなわち市民の太陽でありたいという願いを表しています。

## 12月の火災・救急・救助 件数

( )内は年累計

▼火災	建物火災/0 (6)	車両火災/0 (6)
	林野火災/0 (0)	その他火災/0 (8)
▼救急	交通事故/20 (269)	一般負傷/36 (342)
	急病/139 (1,429)	その他/27 (311)
▼救助	火災/0 (11)	交通事故/1 (18)
	水難事故/0 (2)	その他/0 (15)

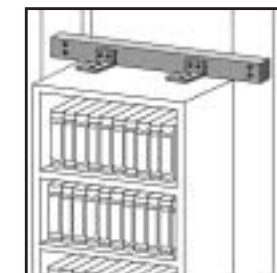
(注)【救急】その他=火災+労働災害+運動競技+加害+自損行為+転院搬送等

## 備えて 守る

### 見直そう住まいの安全！

家が頑張っても家具の転倒で死亡したのでは意味がありません。現に阪神淡路大震災では転倒した家具の下敷きになり、多くの人が亡くなったり、けがをしたりしました。特に背の高いもの、重心の高いもの、重ねたものが倒れやすく危険です。家の中の安全対策について今一度考えてみましょう。家具の転倒を防止するには、L型金具で固定するのが最も効果的です。しかし家具に傷がつく、借家である、壁の棧の位置がわからない等の理由でなかなか進みません。

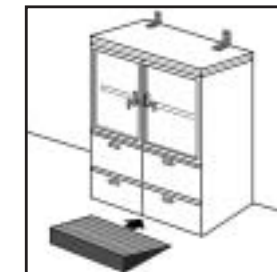
家の実情にあった方法で家具の固定を始めましょう。



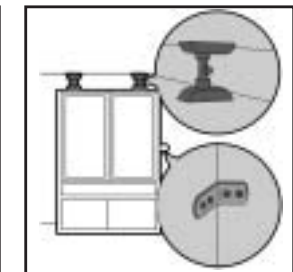
①横木を取り付けL型金具で固定



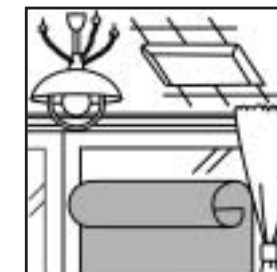
②棧にL型金具で固定



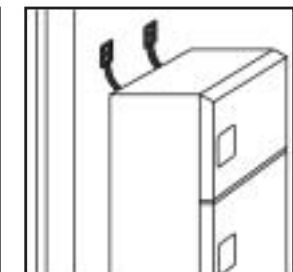
③家具の下にくさび状のものを挿入し後方に傾斜させるだけでも効果大



④つかい棒は家具の奥で固定(奥でない効果なし)天井との間に隙間埋め収容ユニット(市販)でも可



⑤シャンデリアや天井から吊るした照明器具は釣り糸で四方から引っ張り固定ガラスには飛散防止フィルムを



⑥冷蔵庫などは固定ベルトで固定

詳しくはお問い合わせください。

☎ 総合防災課 ☎(25)8133